

2018年7月4日  
京成バス株式会社

## 女性運転士の積極的な採用活動を推進した結果

# 女性運転士の在籍人数が 50名 を突破しました

2018年6月30日現在 51名 の女性運転士が活躍（女性比率 3.4%）

京成バス（本社：千葉県市川市、社長：齋藤 隆）は、「女性活躍推進法」に基づき女性運転士の積極的な採用活動を推進した結果、2018年6月30日現在の女性運転士在籍人数が51名（全運転士1,510名の女性比率：3.4%）となりました。

※運転士の女性比率の全国平均：1.7%（2015年度統計）

出典：日本バス協会「平成29年度版日本のバス事業と日本バス協会の概要」



京成バスでは、「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画の中で、2016～2018年度の間、「女性運転士（パート含む）を毎年12名以上採用し、2018年度の年間採用者に占める女性運転士の比率を10%以上とする」という目標を掲げており、女性専用の休憩所やロッカールーム、仮眠用ベッドの設置を進めるなど、女性運転士が働きやすい職場環境の構築に努めてまいりました。

その結果、2017年度の年間採用者に占める女性運転士は12名に到達し、在籍人数は取組みを始める前（2013年度末）の22名から、倍以上の51名となりました。

女性運転士の増加に伴い、京成バスでは一丸となって、「女性運転士が気持ちよく働ける職場づくり」を推進し、設備・制度等の充実を図っています。また、「女性運転士の在籍人数を100名にする」という更なる目標に向け、今後も積極的な採用活動の継続に加え、定着率の向上を目指していきます。

# 京成バスが推進する「女性運転士が気持ちよく働ける職場づくり」について

## 1. 制度

- (1) 女性運転士専用路線 [2015年2月～]  
船橋駅北口～行田団地～船橋法典駅を結ぶ「行田団地線」(船橋新京成バスと共同運行)を、「女性運転士専用路線」(京成バス運行便のみ)として  
います。このほかにも女性運転士がメインとなって担当する路線があります。
- (2) 育児短時間ダイヤ制度 [2017年1月～]  
3歳に満たない子を養育する運転士(男女ともに対象)から申し出を受けた後、  
所定労働時間を5時間45分以上6時間以内とし、午前8時から午後6時  
の範囲内で出退勤が完結する「育児短時間ダイヤ」を作成し、割当てます。
- (3) マタニティ休職制度 [2018年1月～]  
本人の願い出により、産前休暇前日までの間を休職することができます。  
流産リスクの高い妊娠6週目以降の希望する日から利用可能です。
- (4) 子の看護のための休務における積立年休の使用 [2018年4月～]  
失効した年次有給休暇を1日単位で使用することが可能となりました。

## 2. 環境の整備

- (1) 施設の改良  
各営業所にある女性専用休憩室に加え、近年では出先車庫においても女性  
専用の休憩室設置やトイレの再整備(ウォシュレット付きトイレや音姫の設置)  
など、女性運転士の更なる増加に向けて施設の改良を進めています。



- (2) オートマチック車の積極的な導入  
マニュアル車に不慣れな方でも運転しやすいオートマチック車の導入を進めて  
おり、一般路線バスに限定した場合約44%がオートマチック車となっています  
(2018年5月31日時点)。高速バスにおいても、今後は路線バスと同様に  
オートマチック車の導入を推進していきます。

【参考】女性運転士の採用・在籍状況の推移（パート運転士を含む）

	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度 (6 月末時点)
採用人数	5名	9名	11名	10名	12名	2名
採用比率	4.3%	7.8%	7.9%	9.0%	9.9%	6.1%
在籍人数 (年度末時点)	22名	27名	35名	41名	49名	51名